

令和3年10月～12月期平均及び令和3年平均 労働力調査 都道府県別結果(モデル推計値)の概要(広島県)の公表について

令和4年3月4日
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果(モデル推計値)を公表しています。
この概要は、令和4年3月4日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

[完全失業率・完全失業者]

・ 広島県の令和3年10月～12月期平均の完全失業率(労働力人口に占める完全失業者の割合)は2.2%と前年同期(2.5%)に比べ0.3ポイントの下降(図1参照)。都道府県別では高い方から21番目(図4参照)。

また、令和3年平均の完全失業者率は2.4%と、前年(2.4%)と同数値。

・ 広島県の令和3年10月～12月期平均の完全失業者数は3万3千人と、前年同期(3万7千人)に比べ4千人(10.8%)の減少(図2参照)。

また、令和3年平均の完全失業者数は3万5千人と、前年(3万6千人)に比べ1千人(2.8%)の減少。

[就業者]

・ 広島県の令和3年10月～12月期平均の就業者数は144万2千人と、前年同期(144万7千人)に比べ5千人(0.3%)の減少(図3参照)。

また、令和3年平均の就業者数は143万8千人と、前年(144万2千人)に比べ4千人(0.3%)の減少。

図1 完全失業率の推移(平成9年～)

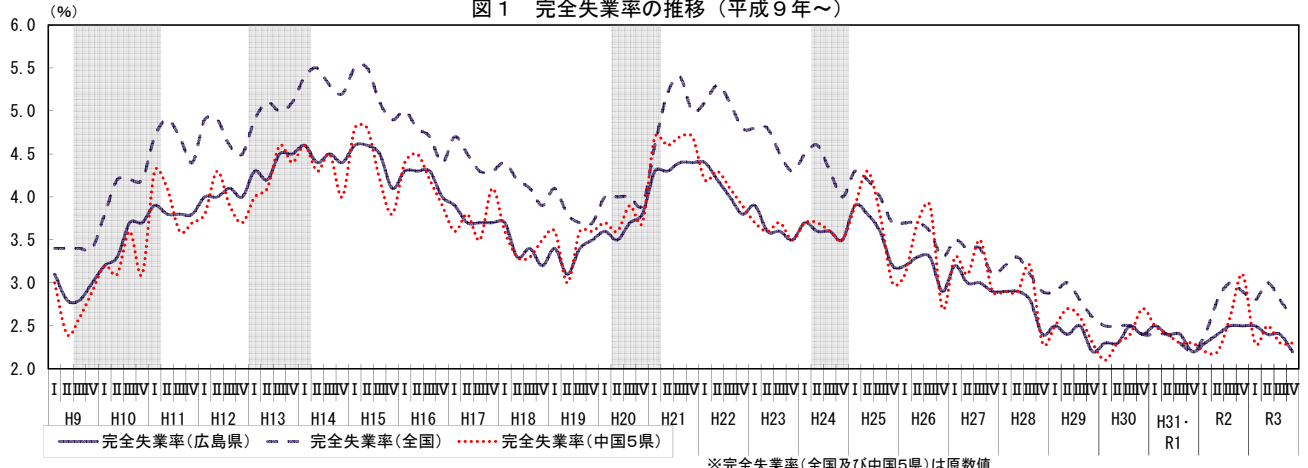


図2 完全失業者数及び対前年同期増減の推移(平成9年～)

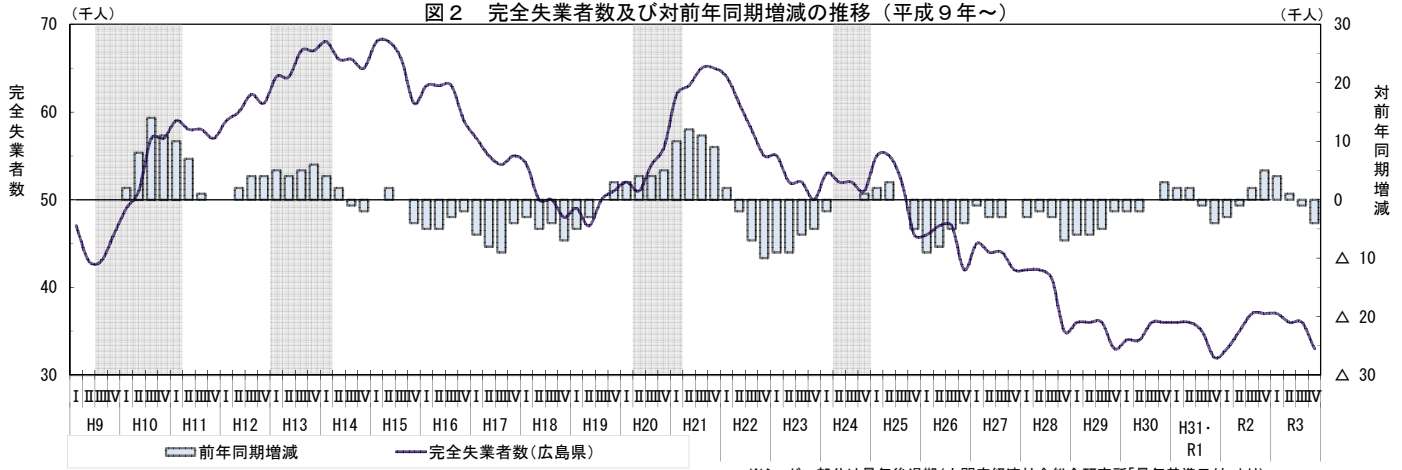


図3 就業者数及び対前年同期増減の推移(平成9年～)

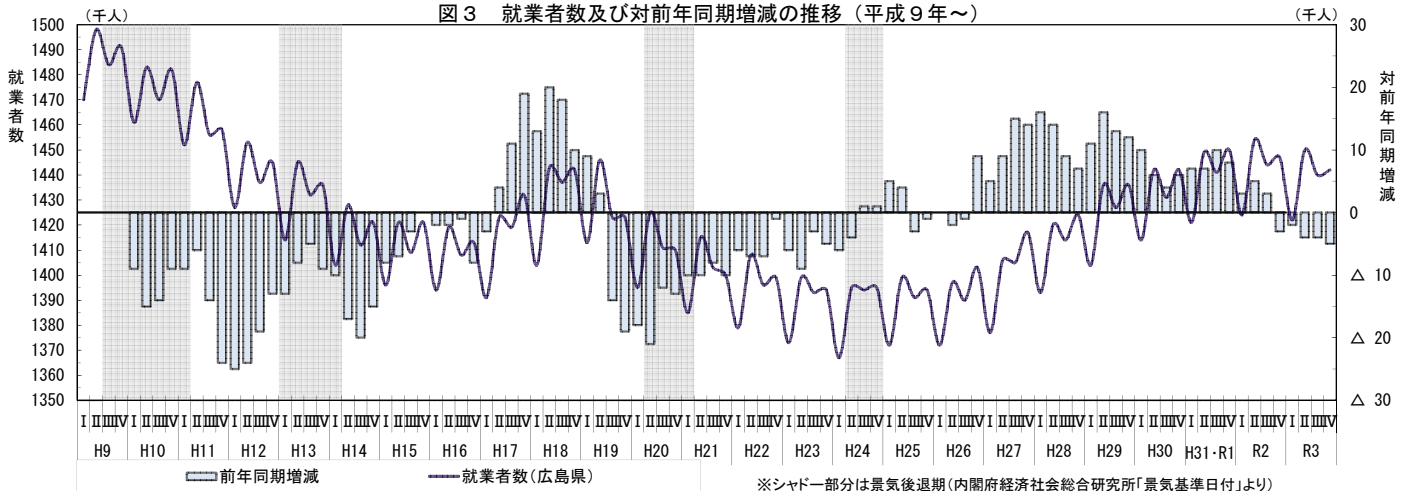
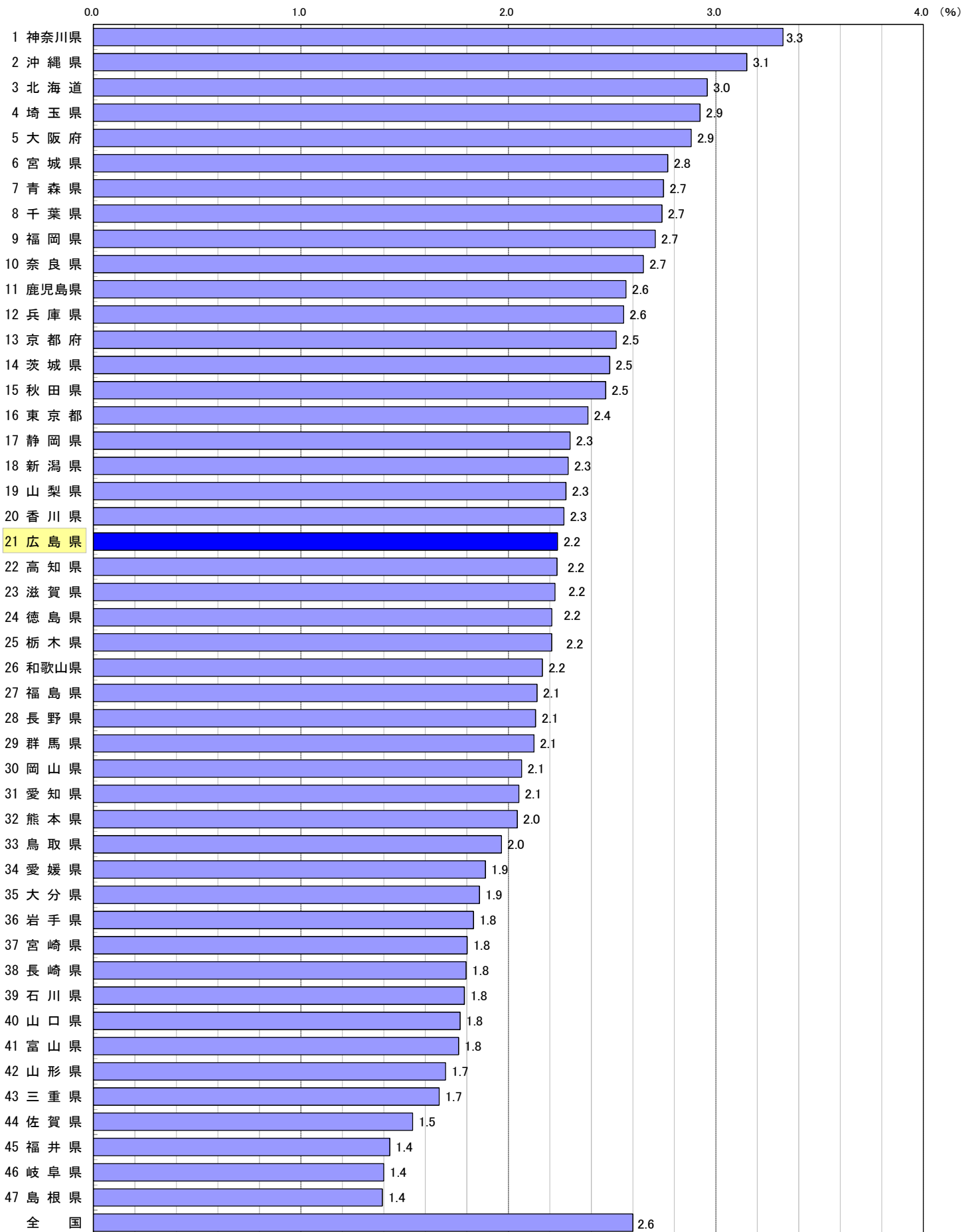


図4 労働力調査都道府県別結果(モデル推計値)による完全失業率(令和3年10月~12月期平均)



※都道府県名の前の数字は、完全失業率(小数点第2位以下の数値も算出)の高い方からの順位を示している。